

少年剣士が技を競う

◎第5回鬼北町冬季剣道スポーツ少年大会

日頃鍛えた技術を競う冬季剣道スポーツ少年大会が2月15日、鬼北総合公園体育館で開催され、町内のスポーツ少年団員が参加しました。開会式では、渡邊禎スポーツ少年団副本部長が「練習の成果を発揮し、悔いの残らない試合をしてください」と選手を激励。近永スポーツ少年団の佐竹優大くんが力強く選手宣誓を行いました。大会は、個人戦と団体戦で争われ、選手らは鋭い面打ちや小手打ちを見せるなど、練習の成果を発揮していました。



▶熱戦を繰り広げる選手

また、平成20年度鬼北町スポーツ少年団表彰の表彰式があり、青少年の健全育成とスポーツ少年団の発展に貢献したとして、日吉ブルーファイヤースポーツ少年団の上山泰介さん、好藤スポーツ少年団の入山竜一さんが優秀指導者として表彰されました。

大会結果は次のとおりです。

【個人戦】

- ▼小学3年生以下の部①中村洋斗②岡野凌大③小野真希▼小学4年生の部①大瀧悠也②平野巖③桐山奈々▼小学5年生の部①渡邊健斗②佐竹美咲③松浦優美▼小学6年生の部①佐竹優大②渡邊卓也③渡辺将伍▼中学生の部①葛本大記②桐山彩③山本明志

【団体戦】

- ▼小学生の部①近永スポーツ少年団A②三島スポーツ少年団A▼中学生の部①広見中学校B②広見中学校A



▶左から芝有香さん、兵頭七海さん、稲葉真理さん

ベストメンバー、優秀選手に3選手

◎平成20年度南予ミニバスケットボール連盟表彰

南予ミニバスケットボール連盟の表彰式が2月22日、国立大洲青年交流の家で行われました。

南予地区から11人が選出されるベストメンバー賞に広見ミニバスケットクラブの芝有香さん、同じく19人が選出される優秀選手賞に広見ミニバスケットクラブの稲葉真理さん、好藤スポーツ少年団の

兵頭七海さんが選ばれ、表彰を受けました。

芝さんは、平成29年開催の愛媛国体に向けて東・中・南予地区で結成されている強化チームのメンバーにも選ばれており、同強化チームなど4チームが参加して行われた第3回エンデバー交流大会に出場し、素晴らしい活躍を見せました。

煙にあわてず避難

◎日吉小学校スモーク避難訓練

火災時の煙を体験してもらおうと、2月17日、日吉小学校（岩本恵子校長）で避難訓練が行われました。

訓練では、消防署が所有するスモークマシンを使ってテント内に煙を充満させ、火災時の煙を再現。ハンカチで口元を押さえた児童が、前の全く見えない状況の中を次々に避難し、参加者は「煙の怖さが初めて

わかった」と話していました。

鬼北消防署の署員は、「学校では先生が、家では家族が避難の指示を出してもらえると、やはり自分の身は自分で守る気持ちが大変」と指導。参加した児童にとって、煙の怖さを肌で感じた貴重な体験となりました。



▶煙の充満したテントから避難する児童